

＜省エネ行動（機器の使用方法等の改善）によるCO₂削減効果と節約効果の例＞

－ A子さんの場合 －

参考資料

2008年6月17日
経団連産業第三本部

【照明器具（白熱電球）】
◇人のいない部屋の照明はこまめに消灯（1日1時間短縮）
〈▲8.1kg/年〉〔▲430円/年〕×10個
⇒〈▲81kg/年〉〔▲4300円/年〕

【機器全般の待機電力】
◇各種電気機器の待機電力を50%削減
〈▲60kg/年〉〔▲3400円/年〕

【シャワー】
◇お湯を流しっぱなしにしない（1分間短縮）
〈▲29.7kg/年〉〔▲2920円/年〕

【電気冷蔵庫】
◇冷蔵庫を壁から適切な間隔をあけて設定
〈▲18.5kg/年〉〔▲990円/年〕
◇ものを詰め込みすぎない
〈▲18.0kg/年〉〔▲960円/年〕
◇冷蔵強度を適切に（強→中）
〈▲25.3kg/年〉〔▲1360円/年〕
◇無駄な開閉をしない
〈▲4.3kg/年〉〔▲230円/年〕
◇冷蔵庫を開けている時間を短く
〈▲2.5kg/年〉〔▲130円/年〕

【電気ポット】
◇長時間使用しない時はコンセントからプラグを抜く
〈▲44.1kg/年〉〔▲2360円/年〕

【ガスコンロ】
◇炎がなべ底からはみ出さないよう調節
〈▲5.5kg/年〉〔▲360円/年〕

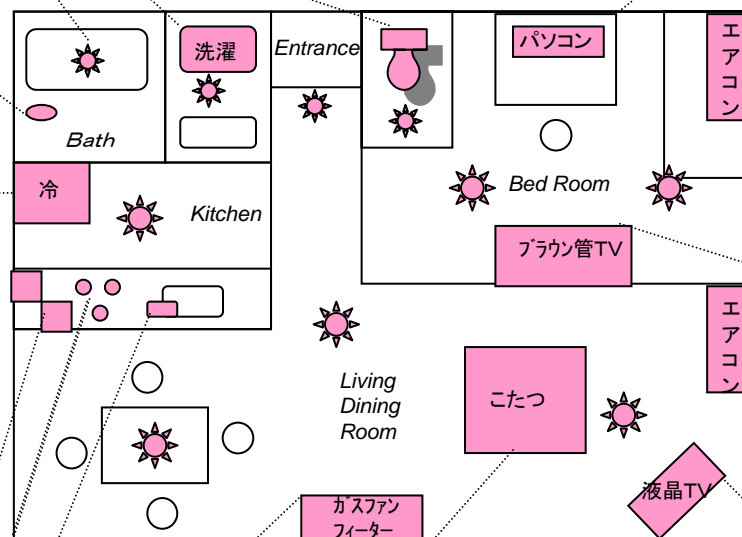
【ガス給湯器】
◇食器を洗う時は温度を低めに（40℃→38℃）
〈▲20.5kg/年〉〔▲1320円/年〕

【ガスファンヒーター】
◇暖房の設定温度を21℃→20℃
〈▲19.0kg/年〉〔▲1220円/年〕
◇暖房を必要な時だけ使う（1日1時間短縮）
〈▲25.4kg/年〉〔▲1980円/年〕

【洗濯機】
◇なるべくまとめて洗う（容量の4割→8割）
〈▲2.4kg/年〉〔▲3950円/年〕

【温水洗浄便座】
◇使わない時はフタをする
〈▲14.3kg/年〉〔▲770円/年〕
◇便座暖房の温度を低めに設定
〈▲10.8kg/年〉〔▲580円/年〕
◇洗浄水の温度を低めに設定
〈▲5.7kg/年〉〔▲300円/年〕

【パソコン（デスクトップパソコン）】
◇使わないときは電源を消す（1日1時間短縮）
〈▲12.9kg/年〉〔▲690円/年〕
◇電源オプションの見直し
〈▲5.2kg/年〉〔▲280円/年〕



【電気こたつ】
◇設定温度を低めに設定（強→中）
〈▲20.1kg/年〉〔▲1080円/年〕
◇こたつ布団に上掛けと敷布団を併せて使う
〈▲13.3kg/年〉〔▲710円/年〕

【自動車】
◇アイドリングストップ
〈▲40.2kg/年〉〔▲2500円/年〕
◇ふんわりアクセル「eスタート」
〈▲194.0kg/年〉〔▲12円/年〕
◇加速の少ない運転
〈▲68.0kg/年〉〔▲4220円/年〕
◇早めのアクセルオフ
〈▲42.0kg/年〉〔▲2600円/年〕

【エアコン】
◇夏の冷房設定温度27℃→28℃
〈▲12.4kg/年〉〔▲670円/年〕
◇冷房を必要な時だけつける（1日1時間短縮）
〈▲7.7kg/年〉〔▲410円/年〕
◇冬の暖房設定温度を21℃→20℃
〈▲21.8kg/年〉〔▲1170円/年〕
◇暖房を必要な時だけつける（1日1時間短縮）
〈▲16.7kg/年〉〔▲900円/年〕
◇フィルターを月に1回か2回清掃
〈▲13.1kg/年〉〔▲700円/年〕

【ブラウン管テレビ】
◇見ない時は消す（1日1時間短縮）
〈▲13.1kg/年〉〔▲700円/年〕

【エアコン】
◇夏の冷房設定温度27℃→28℃
〈▲12.4kg/年〉〔▲670円/年〕
◇冷房を必要な時だけつける（1日1時間短縮）
〈▲7.7kg/年〉〔▲410円/年〕

【液晶テレビ】
◇見ない時は消す（1日1時間短縮）
〈▲6.2kg/年〉〔▲330円/年〕

【これらの省エネ行動をした場合】

⇒年間約900kgのCO₂削減（〔〕内計）

⇒年間約45,000円の節約（〔〕内計）

※（ ）内はCO₂削減効果、〔 〕内は節約効果

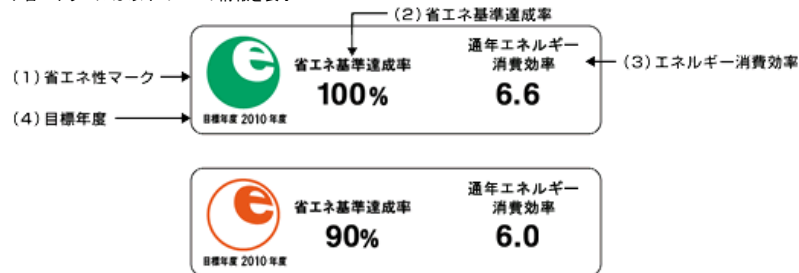
＜基データは主に(財)省エネルギーセンター「家庭の省エネ“大事”典2008年版」による＞

＜省エネ行動（賢い製品選択等）に資する表示制度＞

－「省エネラベリング制度」と「統一省エネラベル」－

「省エネラベリング制度」

◆省エネラベルは以下の4つの情報を表示



(1)省エネ性マーク	省エネ性能の優れた製品(省エネ基準達成率100%以上)には緑色のマーク、未達成(100%未満)の製品にはオレンジ色のマークを表示。
(2)省エネ基準達成率	製品区分ごとに定められた目標値(トップランナー基準=省エネ基準)をどの程度達成しているかを%で表示。
(3)エネルギー消費効率	製品区分ごとに定めた測定方法で得られた数値で、年間消費電力量などその製品がどれくらいエネルギーを使うかを示しています。
(4)目標年度	省エネ基準達成の目標時期で、製品毎に設定されています。

出典：(財)省エネルギーセンター

「統一省エネラベル」

このラベルを作成した年度を表示しています。

【多段階評価制度】
省エネ性能を5つ星から1つ星の5段階で表示し、市場における製品の性能の高低順に5つ星から1つ星で表示しています。
トップランナー基準を達成しているものがいくつあるかを明確にするため、星の下に矢印でトップランナー基準達成・未達成の位置を明示しています。
※各製品の対応評価基準は、1巻をご確認ください。

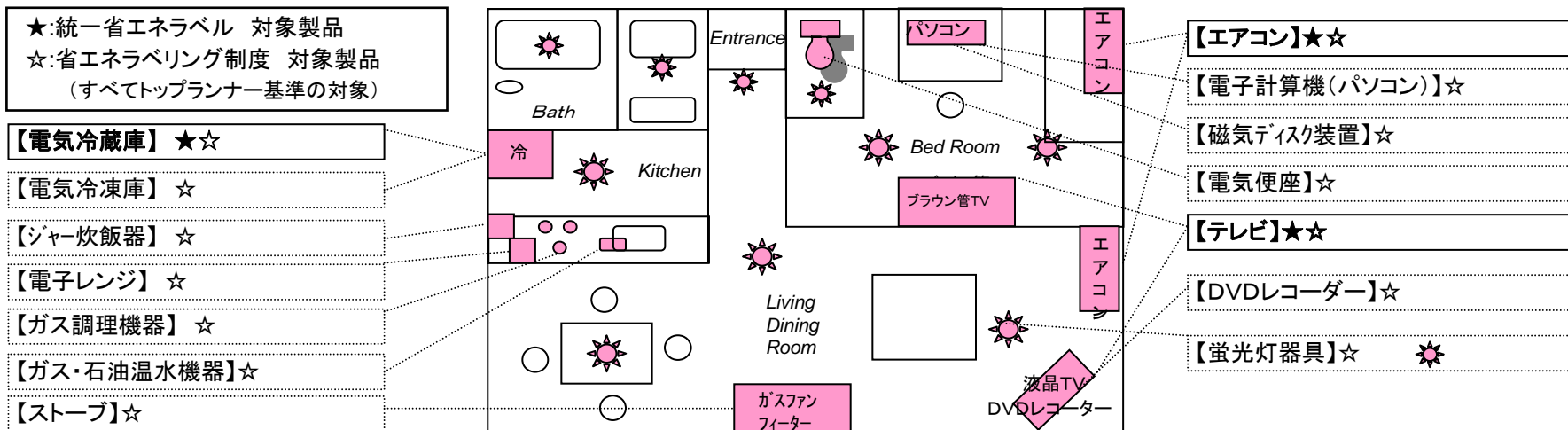
【省エネラベリング制度】
統一省エネラベルの効率的な表示のためにメーカー名、製品名を表示しています。

ノンフロン製の電気冷蔵庫はノンフロンマークを表示しています。

2008年度版
この商品の省エネ性能は?
5つ星
省エネ基準達成率 100%未満
省エネ基準達成率 120% 年間消費電力量 420 kWh/年
メーカー名 | 製品名
この製品を1年間使用した場合の目安電気料金
9,240円
※使用時の電気料金に別途、基本料(約100円)がかかります。
【年間の目安電気料金】
○エネルギー消費効率(年間消費電力量)を分かりやすく表示するために年間の目安電気料金を表示しています。

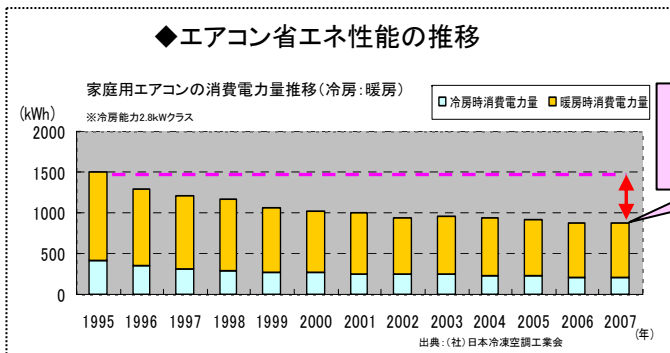
出典：(財)省エネルギーセンター

＜省エネラベリング制度・統一省エネラベル 対象製品＞



＜省エネ行動（賢い製品選択等）によるCO₂削減効果と節約効果の例＞
 —エアコンの場合—

【 エアコン — 12年前のエアコン(1995年型)を最新トップモデル(2007年型)に置換えた場合 — 】



高効率製品への置換え

- ◆省エネ効果
 - ⇒ 約40%省エネ(95年比)
 - ⇒ 約627kWh削減(年間)
 - ⇒ 約13,800円削減(年間)
- ◆省CO₂効果
 - ⇒ 約212kg削減(年間)
 - ※CO₂排出係数: 東京電力2006年実績

消費者(国民)

省エネ情報の提供



低炭素・循環型社会の構築

—エネルギーも含めた「もったいない」の考え方—

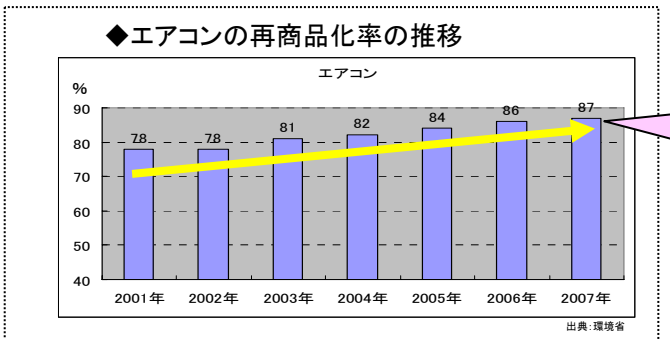
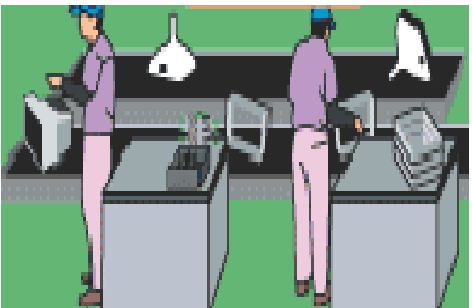
省エネ機器開発

生産者(企業)

資源の有効活用

リサイクル工場

家電リサイクル法に基づく排出



＜省エネ行動（賢い製品選択等）による省エネ効果と節約効果の例＞
 ー白熱電球の場合ー

【白熱電球から電球形蛍光灯に置換えた場合】

【白熱電球(60形/54W)】
 ◇消費電力 54W
 ◇寿命 1,000時間
 ◇価格 168円

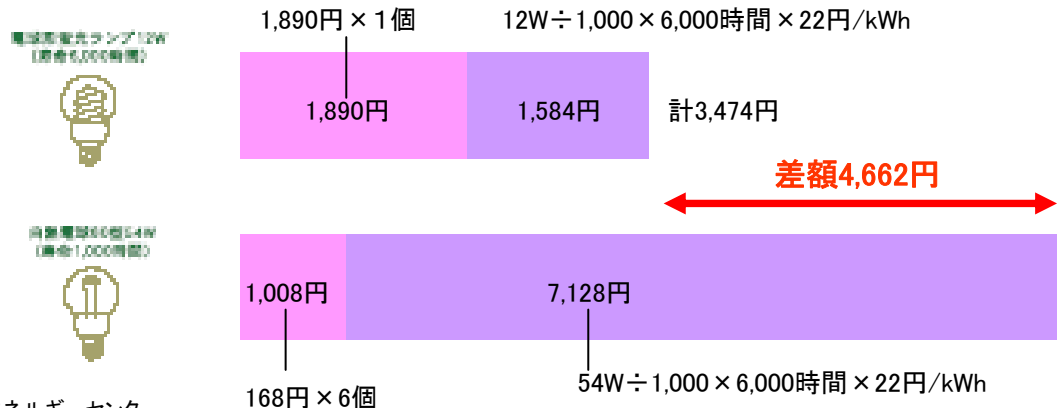


【電球形蛍光灯(60形/12W)】
 ◇消費電力 12W (白熱電球の1/4以下)
 ◇寿命 6,000時間 (6倍の寿命)
 ◇価格 1,890円

《同期間(6000時間)使用した場合のトータルコストの比較》

白熱電球: [ランプ購入代 1008円(168円×6個)] + [電気代 7128円(54W÷1000×6000時間×22円/kWh)] = 合計8136円
 電球形蛍光灯 [ランプ購入代 1890円(1890円×1個)] + [電気代 1584円(12W÷1000×6000時間×22円/kWh)] = 合計3474円

差額4,662円



出典: (財)省エネルギーセンター

※さらに電球形蛍光灯の技術開発等が進み、消費電力は10W程度に低下、寿命も10,000時間程度まで延び、価格も1200円程度まで低下しているとの調査もあり(⇒約10,000円の節約)